（項）農山漁村活性化対策費
（目）農山漁村活性化対策整備交付金

※上段カッコは事業費
（金額単位：千円）

（対策名）農山漁村活性化整備対策

| R3<br>予算区分 | 活性化計画名 | 都道府県名 | 計画期間 | 総事業費 | R2年度迄<br>事業費 | R2迄<br>進捗率<br>(%) | R3年度<br>事業費 | R4年度<br>事業費 | R5年度以降<br>事業費 | R3年度実施内容 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 新規 | 佐川町活性化計画 | 高知県 | 令和3年度～<br>令和7年度 | (447,249)<br>175,080 | (-)<br>－ | －<br>－ | (16,786)<br>8,393 | (430,463)<br>166,687 | (-)<br>－ | 域連携販売力強化施設<br>（内訳）浄化槽整備　一式 |

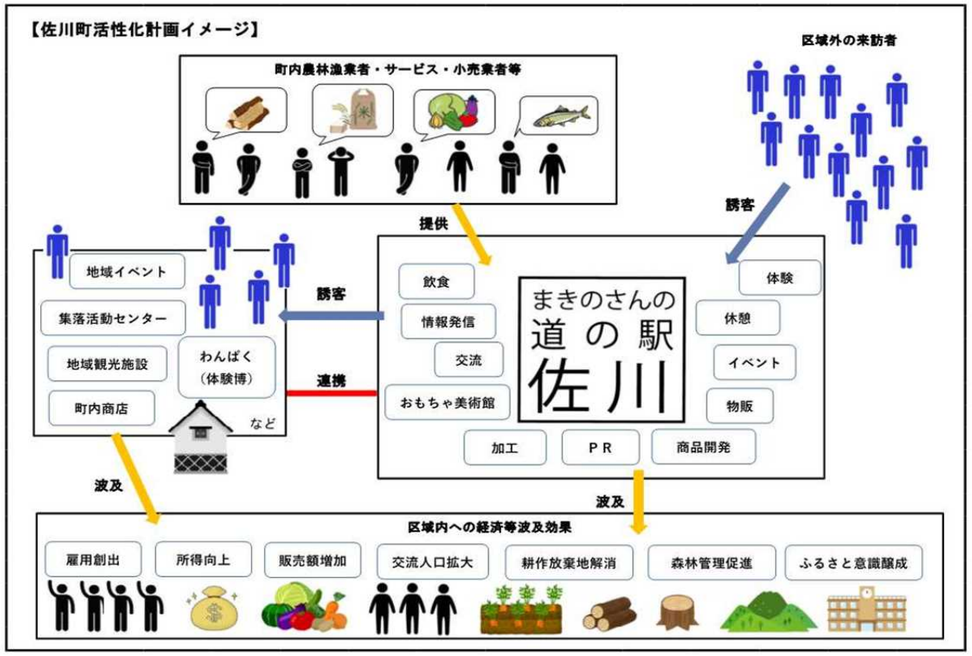
事業の概要

〇目的
　当町は、全域では主に水稲栽培が行われているほか、イチゴ、梨、文旦、生姜、ニラ、茶、乳牛等の産地としても知られている。また、近年、自伐型林業による持続可能な森づくり、仕事づくりを目指し、その担い手として地域おこし協力隊の積極的な雇用を通じた移住促進に取り組んでいる。
　農業の従事者は、高齢化、担い手不足、農産物販売価格の下落等により年々減少しており、耕作面積の減少、耕作放棄地の拡大、農産物生産量の減少が進んでいる。一方、歴史的建造物が建ち並ぶ上町地区への観光客は増加傾向にあるものの、観光バス等での大人数の来訪者に食事提供できる施設が限られている、町内での滞在時間が伸びない、上町地区周辺では受け入れ体制や駐車場の確保に限界がある、特色ある料理や土産を提供する場が少ない、町周辺部（集落活動センター等）への周遊につながっていない等の課題も生じており、地域資源を十分に生かせていない。
　そこで、本事業で地元の農林水産物や加工品の販売、地域食材を活用した料理の提供、地域観光・体験情報の発信、体験事業等、地域の魅力を体感できるハブ施設を整備することで、施設はもとより上町地区及び町周辺部への誘客を図るとともに、農業者等の生産意欲向上及び担い手確保・育成により農産物生産量の拡大に取り組む。また、施設へ「モノ、ヒト、コト」の集積を図ることにより集客力、ハブ機能を強化し、交流を全域へ波及させ、地域内外の交流人口拡大による地域活性化を図る。
〇計画の目標
・第１評価指標：地域産物の販売額増加　54,100千円　（３か年平均）
・第２評価指標：交流人口の増加　266,600人　（３か年平均）
・第３評価指標：新商品開発　5件　（３か年平均）
〇概要
　地区名　　佐川、斗賀野、尾川、黒岩、加茂
　計画主体　　高知県佐川町
　事業実施主体　高知県佐川町
　事業内容　　道の駅（地域間交流拠点施設）合計　1,768.77㎡
　　産直・物販　360.46㎡、加工室　31.88㎡、食堂・レストラン　247.43㎡
　　共有スペース　238.5㎡（観光案内含む）、工房　59.18㎡、事務所・倉庫等　270㎡
　　おもちゃ美術館※　561.32㎡　※交付対象外
〇令和３年度実施内
　・地域連携販売力強化施設
　　（内訳）浄化槽整備　一式
〇令和４年度実施内容
　・地域連携販売力強化施設
　　（内訳）建物及び設備の整備　一式
〇国庫補助負担分以外の資金調達方法（予定）
　・高知県産業振興推進総合支援事業費補助金
　・辺地債
　・佐川町の自己財源

【地域連携販売力強化施設（道の駅）】※着色部補助対象新設



【佐川町活性化計画イメージ】




【外観イメージ】



【飲食イメージ】



【物販イメージ】



【活性化区域図】




【広域図】

